

外国の人となかよくなるよう

< 小学校第4学年 >

目的 地域の外国の人とかかわる中で、調べたいことを見つけ、世界の人々のことをもっと知ろうという思いをもつことができる。
 外国のことについて興味を持ったことを調べ、相手にわかりやすい方法でまとめ、豊かに表現することができる。
 調べたいことを交流したり、外国の話の聞いたりする中で、外国の文化に触れていこうという気持ちをもつとともに、相手の立場や生き方を理解し尊重することができる。

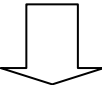
< 気づく >

身近にある外国を見つけよう

- ・知っている国を地図で確認する
- ・ふだん使っている言葉の中に、外国の言葉があるか調べる

世界にはたくさんの国があり、たくさんの言葉があることを知る。

国語科との関連
 「世界一美しいぼくの村」
 (小林 豊:東京書籍)
 ・一人ひとりの考え方、感じ方に違いがあることに気づく。



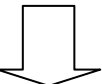
< 広げる深める >

外国の人とふれあおう

- ・近くに住んでいる外国の人やALTの先生の話の聞いたり、いっしょに遊んだりする

地域の外国の人の話を聞いて、言葉が通じなくても心が通じ合える楽しさを実感する。

道徳との関連
 「『ガイジン』とよばないで」
 (日本標準)
 ・外国の人々や文化に感心と理解をもつとともに、わが国の文化や伝統について考える態度を育てる。



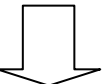
< 計画する >

外国のことを調べ、交流会を計画しよう

- ・興味を持ったことや調べたいことをグループで調べる
- ・調べたことを生かして、交流会の計画をする

外国の文化や習慣について自分が興味を持ったことについて調べ、交流会を計画する。

国語科との関連
 「くらしの中の和と洋」
 ・くらしの中の世界の文化に興味を持って学習に取り組もうとする。



<計画し、実践する>

交流会をしよう

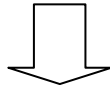
- ・これまでの活動でお世話になった外国の人を招待して交流する

調べたことを相手にわかりやすい方法でまとめ、豊かに表現したり発表したりする。

これまでの活動でお世話になった外国の人を招待して、交流を深める。

特別活動との
関連

「人権集会」
・世界にはいろいろな人が生活し、文化や習慣に違いがあることに気づく。



<振り返る>

交流会を振り返ろう

- ・交流会を通して感じた外国の文化などについて話し合う

外国の文化や相手の立場、生き方などを理解し、尊重することができる。

社会科との
関連

「わたしたちの県」
・滋賀県が外国とどのようにつながっているのか、交通、産業、国際交流などの観点から調べ、発表する。



【学習を進めるにあたって】

・地域にかかわりのある外国籍の方のほか、外国での生活経験者との交流などを通して、学習を進めることも可能である。

・在日韓国・朝鮮人問題の学習に発展させることもできる。

・在籍する外国籍の子どもたちにも理解を得ておくなど配慮が必要である。